

2024年7月11日（第1.1版）

救急科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 抗凝固療法における活性化部分トロンボプラスチン時間と抗活性型凝固第X因子活性の不一致に関する研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・渥美 達也

[研究責任者名・所属] 菅原 満・北海道大学病院薬剤部

[研究の目的] 救急/集中治療領域におけるAPTT（活性化部分トロンボプラスチン時間）と抗Xa活性の関係性、そしてヘパリン抵抗性の病態や特徴を明らかにすること

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2019年3月1日～2024年4月30日の間に抗Xa活性を測定し研究目的での血液の保管に同意された18歳以上の方

○利用する検体・カルテ情報

検体：血液 1mL

カルテ情報：診断名、年齢、性別、体重、身体所見、血液検査結果、治療内容

[研究実施期間]

実施許可日(検体・情報の利用開始：2024年8月頃)～2026年5月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体および情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院薬剤部 三上 龍生

電話 011-706-7723 FAX 011-706-7616